

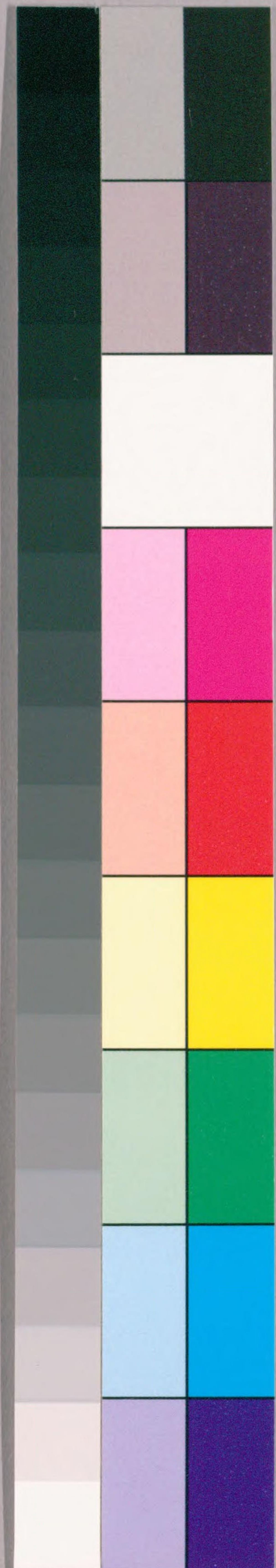


別15

21

20-7

嘉永五曆
子壬



国立国会図書館

タイトル『[会津曆]』 請求記号 本別15-21

ガラス使用

二月大建癸卯壁宿鬼金あり

一日	三	五	七	九	十一	十三	十五
二日	四	六	八	十	十二	十四	
三日	五	七	九	十一	十三	十五	
四日	六	八	十	十二	十四		
五日	七	九	十一	十三	十五		
六日	八	十	十二	十四			
七日	九	十一	十三	十五			
八日	十	十二	十四				
九日	十一	十三	十五				
十日	十二	十四					
十一日	十三						
十二日	十四						
十三日							
十四日							
十五日							

金 天おんこちのこちを井るは
 水 天おんこちのこちを井るは
 火 天おんこちのこちを井るは
 土 天おんこちのこちを井るは
 木 天おんこちのこちを井るは
 金 天おんこちのこちを井るは

十五日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 啓執虫月廿七時九分春の虫あり金 廿四七刻半余 廿五上刻半余
 十六日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは 廿五上刻半余 廿四七刻半余
 十七日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 十八日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 十九日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿一日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿二日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿三日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿四日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿五日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿六日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿七日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿八日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 廿九日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 三十日の一とつらつら 天おんこちのこちを井るは
 春分二月中暮時春見あり金 廿五上刻半余 廿四七刻半余
 夜四十五刻

三月大建甲辰奎宿張月あり

一日うののりあふ金 ●
二日うののりぬあふ木 母倉のちぬは天お月どくととてきうは
穀雨三月中朝時分日の出あり金 ●
登五十四刻半 夜四十一刻半
登六十九刻半 夜四十一刻半

三日うののりぬあふ木 母倉日一
四日うののりぬあふ木 ちいとあひのりよ
五日うののりぬあふ木 母倉日一
六日うののりぬあふ木 母倉日一
七日うののりぬあふ木 母倉日一
八日うののりぬあふ木 母倉日一
九日うののりぬあふ木 母倉日一
十日うののりぬあふ木 母倉日一
十一日うののりぬあふ木 母倉日一
十二日うののりぬあふ木 母倉日一
十三日うののりぬあふ木 母倉日一
十四日うののりぬあふ木 母倉日一

十五日うののりぬあふ金
十六日うののりぬあふ金
十七日うののりぬあふ火
十八日うののりぬあふ木
十九日うののりぬあふ木
二十日うののりぬあふ土
廿一日うののりぬあふ土
廿二日うののりぬあふ金
廿三日うののりぬあふ金
廿四日うののりぬあふ火
廿五日うののりぬあふ火
廿六日うののりぬあふ土
廿七日うののりぬあふ土
廿八日うののりぬあふ土
廿九日うののりぬあふ土
三十日うののりぬあふ土

立夏月廿七時分日の出あり金 ●
登五十六刻半 夜四十二刻半
登六十二刻半 夜三十八刻
五む日ぬあふ日
月とくぬあふ日
大あつち日とくぬあふ日
大あつち日とくぬあふ日
月とくぬあふ日
月とくぬあふ日
月とくぬあふ日
月とくぬあふ日
母倉日とくぬあふ日
大あつち日とくぬあふ日
天お月とくぬあふ日



四月大建乙巳婁宿軫水あう

一日のののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

二日しののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

三日しののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

小満月中朝五時四分日の出の白金 昼五十八刻余 夜四十一刻余 旁の空 昼六十四刻 夜三十八刻

十方られ大正の天あへく日

四日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

五日しののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

六日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

七日しののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

八日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

九日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十一日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十二日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十三日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十四日ののころ

● 卯あ 大正の天あへく日

十五日ののころ 大正の天あへく日

十六日ののころ 大正の天あへく日

十七日ののころ 大正の天あへく日

十八日ののころ 大正の天あへく日

芒種五月廿夜四時分谷の日の出 昼五十九刻余 夜四十一刻余 旁の空 昼六十五刻余 夜三十八刻余

十九日ののころ 大正の天あへく日

● 卯あ 大正の天あへく日

廿日ののころ 大正の天あへく日

廿一日ののころ 大正の天あへく日

廿二日ののころ 大正の天あへく日

廿三日ののころ 大正の天あへく日

廿四日ののころ 大正の天あへく日

廿五日ののころ 大正の天あへく日

廿六日ののころ 大正の天あへく日

廿七日ののころ 大正の天あへく日

廿八日ののころ 大正の天あへく日

廿九日ののころ 大正の天あへく日

三十日ののころ 大正の天あへく日

五月小建丙午留宿元金あつ

一日のめいしとる金 律は天をう天を月とくちう日

二日馬のいねゆる 八せんのもち

三日馬のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

四日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

夏至五月中晝時六分日影の長を 昼五刻半余 夜四刻余 宿元金 昼六十五刻半余 夜三十四刻余

五日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

六日のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

七日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

八日のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

九日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

十日のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

十一日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

十二日のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

十三日のいねゆる 母倉をうめとりの田をう

十四日のいねゆる 平日天をう日とくちうまうむさるは

月そく皆既 夜四時左のかけありかけありあ九時三分 甚く八時六分右の下よもとる

十五日のいねゆる金 天をう母倉月とくちうめとりの田

十六日のいねゆる火 天をう母倉あく日太くちう

十七日のいねゆる水 天をう五む日とくちうまう

十八日のいねゆる土 天をう母倉あく日太くちう

十九日のいねゆる金 天をう母倉あく日太くちう

二十日のいねゆる土 天をう母倉あく日太くちう

小暑有共朝暉分昏の長を 昼五十九刻半 夜四刻半 宿元金 昼六十五刻半 夜三十四刻半

廿一日のいねゆる金 大をうめとりの田をう

廿二日のいねゆる火 大をうめとりの田をう

廿三日のいねゆる水 大をうめとりの田をう

廿四日のいねゆる土 大をうめとりの田をう

廿五日のいねゆる金 大をうめとりの田をう

廿六日のいねゆる火 大をうめとりの田をう

廿七日のいねゆる水 大をうめとりの田をう

廿八日のいねゆる土 大をうめとりの田をう

廿九日のいねゆる金 大をうめとりの田をう

三十日のいねゆる土 大をうめとりの田をう

天をう母倉あく日太くちう

天をう母倉あく日太くちう

天をう母倉あく日太くちう



六月小建丁未日卯宿土土のう

一日のうのうのうのう

金

初伏天あそめつわんけんあそよ

二日りのうのうのう

金

天あそちちう日

三日りのうのうのう

木

とあつ晝九時八分六

四日のうのうのう

木

天あそ

五日りのうのうのう

和

十方られ大あつ月あそいあそちば

六日のうのうのう

和

ちのう

七日りのうのうのう

土

五む日大らるる晝火

本暑宵中会曉時分日島も夏ま

昼五十八刻余
夜四十二刻半余

夜六十四刻
夜三十六刻

八日のうのうのう

土

大あつちちう日

九日のうのうのう

火

あそあそく日り

十日りのうのうのう

火

中伏つあそりよ

十一日のうのうのう

木

天火らつちちう日あそすつちうよ

十二日のうのうのう

木

大あつ五む日あそあそ

十三日のうのうのう

和

天天上母倉ちちう日あそあそ

十四日のうのうのう

和

大あつ五む日あそあそ

十五日のうのうのう

金

大あつ五む日あそあそ

十六日のうのうのう

金

あそあそあそ

十七日のうのうのう

火

あそあそあそ

十八日のうのうのう

火

あそあそあそ

十九日のうのうのう

木

あそあそあそ

二十日のうのうのう

木

あそあそあそ

二十一日のうのうのう

土

あそあそあそ

二十二日のうのうのう

土

あそあそあそ

立秋七月廿七暮六時入

金

立秋七月廿七暮六時入

廿三日のうのうのう

金

大あつ月あそあそあそ

廿四日のうのうのう

金

あそあそあそ

廿五日のうのうのう

火

大あつちちう日あそあそ

廿六日のうのうのう

火

あそあそあそ

廿七日のうのうのう

和

あそあそあそ

廿八日のうのうのう

和

あそあそあそ

廿九日のうのうのう

土

あそあそあそ

七月大建戊申畢宿房日

一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日
土	金	木	水	火	土	金	木	水	火	土	金	木	水
未伏大忌の天あん母倉あく日	大忌の天あんちち日めめん地火	廿二のちめ地は天あん月とくしちちあは	廿三日	あく日ちあぬりつあつりあ	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日	廿九日	三十日	三十一日	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ

處暑七月中朝四時分日禺の夏

十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日
水	火	土	金	木	水	火	土	金	木	水	火	土	金	木	水
天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ

白露月廿夜五時分合の出る日

三十一日	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日
土	金	木	水	火	土	金	木	水	火	土	金	木	水	火	土
天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ	天あんあく日ちちあつりあ

八月小建己酉此宿尾火あう

一日ののちやう
 二日ののちあふ
 三日ののちあふ
 四日ののちあふ
 五日ののちあふ
 六日ののちあふ
 七日ののちあふ
 八日ののちあふ
 九日ののちあふ
 十日ののちあふ
 十一日ののちあふ
 十二日ののちあふ
 十三日ののちあふ
 十四日ののちあふ

土 天
 金 天
 土 天
 水 天
 火 天
 水 天
 火 天
 水 天
 火 天
 水 天
 火 天
 水 天
 火 天

大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り

秋分月明六時分日見金

十五日ののちあふ
 十六日ののちあふ
 十七日ののちあふ
 十八日ののちあふ
 十九日ののちあふ
 二十日ののちあふ
 廿一日ののちあふ
 廿二日ののちあふ
 廿三日ののちあふ
 廿四日ののちあふ
 廿五日ののちあふ
 廿六日ののちあふ
 廿七日ののちあふ
 廿八日ののちあふ
 廿九日ののちあふ

金 天
 土 天
 水 天
 火 天
 金 天
 土 天
 水 天
 火 天
 金 天
 土 天
 水 天
 火 天
 金 天
 土 天
 水 天
 火 天

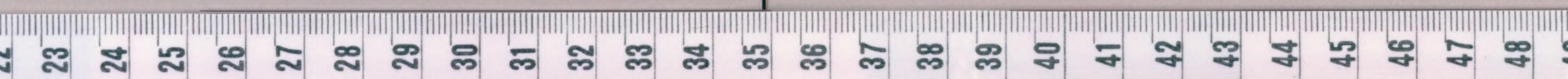
大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り

寒露月廿書光時天

廿六日ののちあふ
 廿七日ののちあふ
 廿八日ののちあふ
 廿九日ののちあふ

火 天
 金 天

大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り
 大倉五つ田入り



九月大建庚戌參宿箕水あう

一日	土	天	天
二日	土	天	天
三日	金	天	天
四日	金	天	天
五日	木	天	天
六日	木	天	天
七日	水	天	天
八日	水	天	天
九日	火	天	天
十日	火	天	天
十一日	火	天	天
十二日	火	天	天
十三日	火	天	天
十四日	木	天	天

十五日	水	天	天
十六日	水	天	天
十七日	火	天	天
十八日	火	天	天
十九日	火	天	天
二十日	火	天	天
二十一日	土	天	天
二十二日	土	天	天
二十三日	土	天	天
二十四日	土	天	天
二十五日	土	天	天
二十六日	土	天	天
二十七日	土	天	天
二十八日	土	天	天
二十九日	土	天	天
三十日	土	天	天
三十一日	土	天	天

十月廿九日 大建壬子 鬼宿女土のう

一日のうのひはあゆむ 月とく、あ、日

日とく九分半餘

朝四時七分右の上よりかけ先一り、昼九時五分、八時三分左の上よおせらる

二日つちのうのひはあゆむ

母倉にてとせさけつりあ、

三日つちのうのひはあゆむ

祓は六三ちう天おん母倉やそあ、

四日つちのうのひはあゆむ

大五ちう天おん入倉より、

五日つちのうのひはあゆむ

祓は六三ちう天おんちう日、

六日つちのうのひはあゆむ

八廿のちうちう日火姓の人ちう日、

七日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

八日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

九日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

十日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

十一日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

十二日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

十三日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

十四日つちのうのひはあゆむ

ま日天おんちう日、

冬辛酉月中今晚時分日影も長し 昼四十分余 夜五十分余

月とく六分半

夜五時四分下の夕よりかけ先一り、四時分、右と下のうは甚しく、四時分右の下よおせらる

十五日つちのうのひはあゆむ

祓は六三ちう母倉并ちう日、

十六日つちのうのひはあゆむ

天、

十七日つちのうのひはあゆむ

天、

十八日つちのうのひはあゆむ

天、

十九日つちのうのひはあゆむ

天、

二十日つちのうのひはあゆむ

天、

二十一日つちのうのひはあゆむ

天、

二十二日つちのうのひはあゆむ

天、

二十三日つちのうのひはあゆむ

天、

二十四日つちのうのひはあゆむ

天、

二十五日つちのうのひはあゆむ

天、

二十六日つちのうのひはあゆむ

天、

二十七日つちのうのひはあゆむ

天、

小寒十二月廿六時谷の影も長し 昼四十分半 夜五十分半

十二月小建癸丑柳宿危月あう

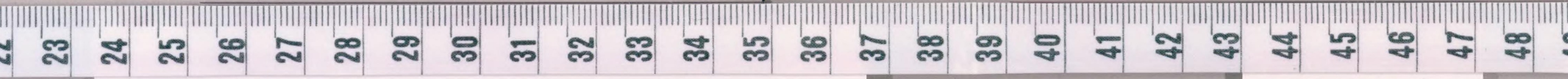
一日ののうら	二日 <small>ののうら</small>	三日 <small>ののうら</small>	四日 <small>ののうら</small>	五日 <small>ののうら</small>	六日 <small>ののうら</small>	七日 <small>ののうら</small>	八日 <small>ののうら</small>	九日 <small>ののうら</small>	十日 <small>ののうら</small>	十一日 <small>ののうら</small>	十二日 <small>ののうら</small>
土	金	木	水	火	土	金	木	水	火	土	金
あく日あつりあ	大あつり天あつりあ	天あつり月とく大あつり天あつりあ	天あつりちち日	大あつり天あつりすちち日あ	天あつり	汗あつり天あつり九分大あつりすちち日あ	五む日あつりあ	大あつりちち日正月とちち日あ	三む日あつりあ	一む日あつりあ	月とく日あつりあ

大寒上月中朝四時分日出る辰
辰四十二刻半余 夜五十八刻余
 宍粟辰四十七刻 夜五十三刻

十五日 <small>ののうら</small>	十六日 <small>ののうら</small>	十七日 <small>ののうら</small>	十八日 <small>ののうら</small>	十九日 <small>ののうら</small>	二十日 <small>ののうら</small>	廿一日 <small>ののうら</small>	廿二日 <small>ののうら</small>	廿三日 <small>ののうら</small>	廿四日 <small>ののうら</small>	廿五日 <small>ののうら</small>	廿六日 <small>ののうら</small>	廿七日 <small>ののうら</small>	廿八日 <small>ののうら</small>	廿九日 <small>ののうら</small>	三十日 <small>ののうら</small>
木	火	土	金	木	火	土	金	木	火	土	金	木	火	土	金
神あつりあ	大あつり五む日大あつり天あ	天上母倉ちち日正月とちち日あ	母倉すちち日あ	大あつり月とく五む日	神あつりあ	あく日あつりあ	ちち日あく日正月とちち日あ	月とく日あつりあ	大あつりけちち日あ	神あつりすちち日あ	大あつりあ	大あつりあ	大あつりあ	大あつりあ	大あつりあ

立春宵共全曉時分日出る辰
辰四十二刻半 夜五十八刻余
 宍粟辰四十八刻半 夜五十四刻余

嘉永四年



別15
21

Handwritten text in a grid format, likely a calendar or ledger. The text is written in a cursive style and is arranged in approximately 10 columns and 10 rows. The characters are small and densely packed. The grid is enclosed in a faint blue border.



12698

国立国会図書館 タイトル『[会津暦]』 請求記号 本別15-21

ガラス使用